

IYC2025全国実行委員会後援事業

国際協同組合年記念シンポジウム

ILOがめざす社会正義について考える

労働組合と 非営利・協同セクターの協働が より良い未来を築く



総合司会 松井 愛

松井愛（毎日放送アナウンサー）
大阪府出身、1993年毎日放送入社
MBSラジオ「松井愛のすこし愛して」
メインパーソナリティ

参加費
無料

会場定員
300名

オンライン定員
500名

お申込みはこちらから（先着順）
※お申込み締切日：10月31日（金）

11月16日開催 国際協同組合年記念
シンポジウムお申込みフォーム
（裏面にも記載しています）



分断・対立・格差が蔓延する中
労働組合や協同組合、そしてNPOといった
非営利・協同セクターへの期待が静かに高まっています。

労働・ろうきん・協同組合運動の意義と可能性に
触れる機会にご招待いたします

2025年11月16日 日

13時30分～16時45分（受付13時～）

ホテル日航大阪

5階 鶴の間

基調講演

労働組合がつくった協同組合
『ろうきん』とそれを支える労働組合の
成果と社会的意義について

基調講演者：国際労働機関（ILO）
社会的金融ユニット長
クレッグ・チャーチル氏

パネル討議

労働組合と非営利・協同セクターの
協働がより良い未来を築く

パネリスト：阿部 匡伴 氏
網島 雅彦 氏
杉本 貴志 氏
永井 美佳 氏
奥村 仁美 氏

主催：全国労働金庫協会、近畿労働金庫
後援：労働者福祉中央協議会（中央労福協）
日本協同組合学会
一般社団法人日本協同組合連携機構（JCA）
認定特定非営利活動法人日本NPOセンター
国際労働機関（ILO）駐日事務所

ILO（国際労働機関）とは

ILO（国際労働機関）は、世界の永続する平和は、社会正義を基礎としてのみ確立されるとの前提のもとに1919年に設立された国連機関です。世界中のすべての人が、自由、公平、安全、人間としての尊厳が確保された条件のもとで、ディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）を促進することを使命として、①仕事の創出、②社会的保護の拡充、③社会対話の促進、④労働者の権利を守ることを主な目標として活動しています。ILOは、国連機関の中で唯一、政府・労働者・使用者の代表が共同で政策を決定する「三者構成」による組織です。

基調講演者について



クレッグ・チャーチル

国際労働機関（ILO）社会的金融ユニット長
米国マサチューセッツ州のウィリアムズ大学卒業、同クラーク大学院で修士号取得。

国際労働機関にて、ディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）の推進、雇用創出、労働条件の改善、ワーキングプアの脆弱性の軽減にかかる金融セクターの貢献を調査。「貧困層の保護：マイクロファイナンス概要」、「マイクロファイナンスの有効活用：製品多様化の管理」等、多様な分野で40を超える出版物に著者や編集者として携わる。

パネリストについて（略歴）



阿部 匡伴 近畿労働金庫近畿推進会議 議長

大阪ガス株式会社に入社、現大阪ガス労働組合南部支部執行委員長。あわせて、近畿労働金庫堺支店推進委員長を担い、ろうきん事業・運動の中心的役割を担う。近畿推進会議議長として、子育て・子どもを支援する市民団体の助成制度「近畿ろうきんNPOアワード」の審査委員を務める中で、近畿労働金庫の共生事業やNPOの社会的役割を再認識し、「推しのNPO」プロジェクトの推進を決定。



網島 雅彦 兵庫県労働者福祉協議会 事務局長

山陽特殊製鋼に入社、以降、山陽特殊製鋼労働組合執行委員長、連合姫路地域協議会事務局長、連合兵庫副事務局長、近畿労働金庫近畿推進会議議長など要職を歴任。



杉本 貴志 日本協同組合学会 会長

関西大学商学部教授、2025国際協同組合年記念大阪国際協同組合研究シンポジウム実行委員長、協同総合研究所理事、非営利協同総合研究所いのちとくらし理事、くらしと協同の研究所常任理事、吹田市教育委員。主な著書に『格差社会への対抗 新・協同組合論』（日本経済評論社、編著）、『協同組合 未来への選択』（日本経済評論社、編著）、『図解知識ゼロからの協同組合入門』（家の光協会、監修）など。



永井 美佳 社会福祉法人大阪ボランティア協会 常務理事・事務局長

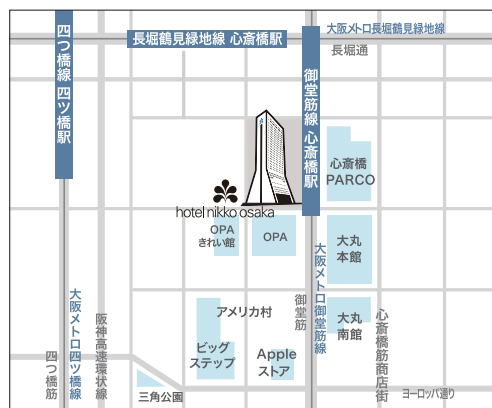
学生時代に市民活動にはまりこの世界で生きることを決意。複数の市民活動団体を経て、1995年9月に入職。2016年4月より事務局長、2019年6月より常務理事を兼任。「市民の力を信じる」を信条とし、社会課題解決の場や価値創造の場に、市民参加を促すコーディネーションに邁進。ボランティアコーディネーション力1級検定合格、准認定ファンドレーザー。大阪府協同組合・非営利協同セクター連絡協議会（OCOnoMiおおさか）の設立時から参画し、構成団体の得意を生かした連携・協働に取り組む。



奥村 仁美 SAKAI子育てトライアングル 代表

幼稚園教諭、保育ボランティア、子育てサークルの活動など、子ども・子育て関わることを経て、1995年設立のSAKAI子育てトライアングルにて、子育て支援ネットワークの構築に取組む。子育ての不安を少しでも和らげるものがつながり、子どもはつながりの中で育つことを実感し、現在の活動にも活かしている。自身は子どもの声を聴くことをライフスタイルとしており、子どもアドボカシー学会認定アドボケイト、認定トレーナーでもある。

会場案内地図



〒542-0086

大阪府大阪市中央区西心斎橋1-3-3

▶ 大阪メトロ 御堂筋線・
長堀鶴見緑地線「心斎橋駅」8号出口直結



「心斎橋駅」からのアクセスはこちらをご覧ください。

お申込みはこちらから（先着順）
※お申込み締切日：10月31日（金）

11月16日開催 国際協同組合年記念
シンポジウムお申込みフォーム
（表面にも記載しています）



近畿労働金庫 営業推進部
地域共生推進室

● お問い合わせ先 ●

〒550-8538 大阪市西区江戸堀1-12-1

TEL 06-6449-0842 FAX 06-6449-1414